

平成 30 年 6 月 20 日

関係大学長
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
山本 明代（公印省略）

教員の公募について(依頼)

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科（人文社会学部国際文化学科）
2. 職名・人員 教授、准教授または講師 1 名
3. 専門分野 日本学（Japanese Studies）・国際日本学（Global Japanese Studies）
4. 担当予定科目 大学院人間文化研究科「文化と共生」の専門科目、人文社会学部の「国際日本学概論」、「日本とグローバル社会」、「Intercultural Studies」、「専門演習」、「卒業論文」、教養教育の英語科目、オムニバス科目の分担など。
5. 応募資格
 - (1) 大学院博士前期課程または修士課程修了後 3 年を経たもの、またはこれと同等以上の研究歴を有するもの。Ph.D.（博士号）の学位を持っていることが望ましい。
 - (2) 「異文化の視点からの日本研究」を行ない、日本の歴史、思想、文学、文化のいずれかに関してすぐれた研究業績があること。
 - (3) 担当授業科目の中に英語による講義を行なう科目があるので、その能力を有すること。
 - (4) 国際共同研究、国際研究交流、日本文化の海外発信、地域連携に熱意があること。
 - (5) 持続可能な社会の実現（sustainable development）という課題に関心があり、本学での ESD を推進していく熱意があること。
 - (6) 社会人学生・院生への教育に熱意があること。
 - (7) 学内での業務（英語入試業務も含む）および学生指導に十分な日本語能力を有すること。
 - (8) 採用後は、名古屋市またはその周辺に居住できること。
6. 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
7. 応募期限 平成 30 年 8 月 27 日（月）（当日消印有効）

8. 提出書類
- (1)履歴書（別紙様式による、A4判）
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付して下さい。
 - (2)研究業績目録（別紙様式による、A4判）。
著書、論文等（修士論文は除外、博士論文は含む）を列記して下さい。
うち主要なもの5点以内に○印をつけて下さい。
 - (3)応募必要事項記入用紙（別紙様式による A4判）
 - (4)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文等の概要（A4判、様式自由、各1点につき日本語400字程度で要約して下さい）。
 - (5)研究業績目録で○印をつけた著書・論文等の抜き刷り、またはそのコピー。
 - (6)①今後の研究の抱負と計画について、②今後の教育の抱負と計画について（各A4判1枚程度、様式自由、日本語または英語）の2点。
9. 提出先
- 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学大学院人間文化研究科長 宛
（なお、提出書類は、〔簡易書留〕による郵便、またはそれに類する方法で送り、封筒に「日本学・国際日本学教員応募関係書類」と朱書して下さい）。海外の場合は速達またはそれに類する方法で送ってください。
10. 照会先
- 名古屋市立大学大学院人間文化研究科(FAX:052-872-1531)
照会は原則として e-mail でお願いします。
(e-mail: recruit_nihongaku@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1)提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません（選考終了後に、適正に廃棄します）。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記し、返送用のレターパック（510円）、またはそれに類するものを同封して下さい。
 - (2)選考の最終過程で面接を実施します（面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解下さい）。ただし、海外の場合は Skype 面接で代替することがあります。
 - (3)採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
 - (4)「履歴書」「研究業績目録」「応募必要事項記入用紙」の別紙様式 A4 判は、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
 - (5)名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用し、昇任させます。
 - (6)本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
 - (7)本学の教員の定年は、満 65 歳です。

以上